

旭地域の公共交通の課題と将来像(案) について

旭地域意見交換会

平成31年2月

1. アンケート調査結果の概要

- ・萩市全体
- ・旭地域

2. 旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要

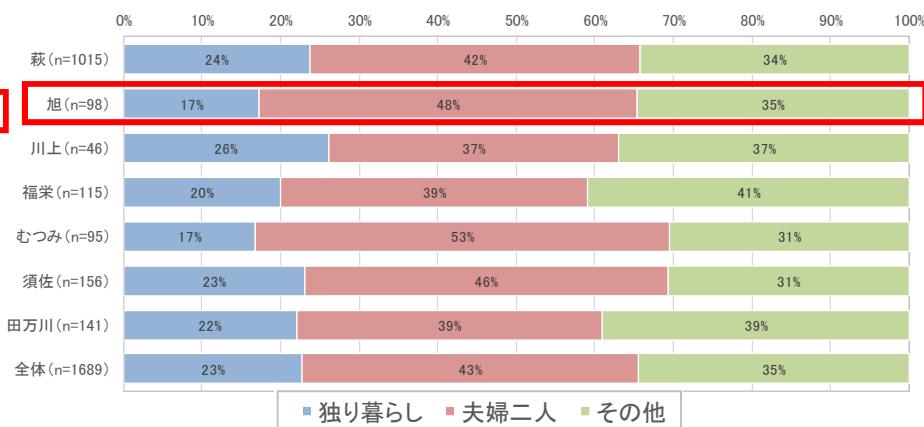
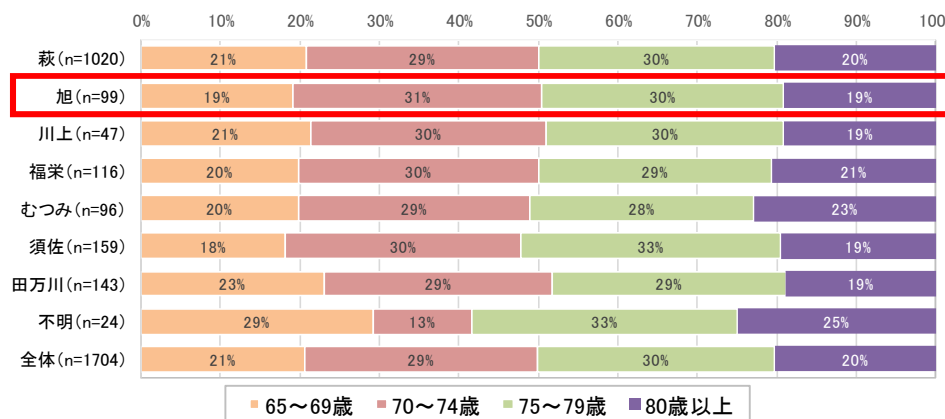
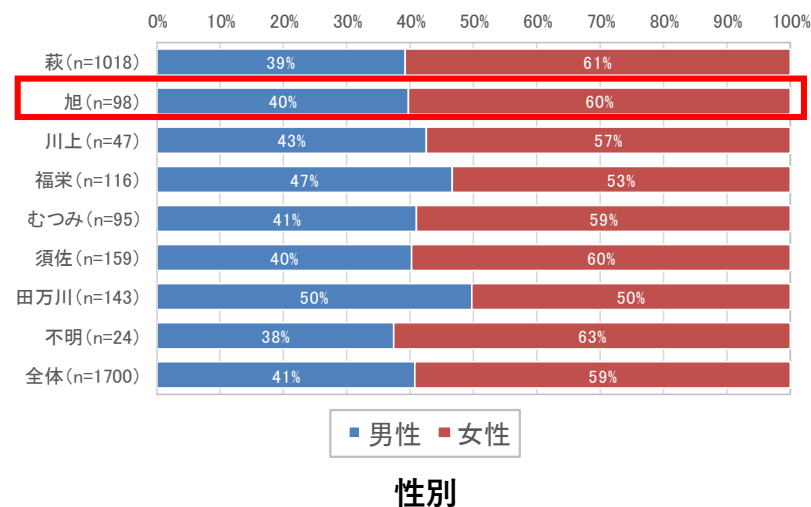
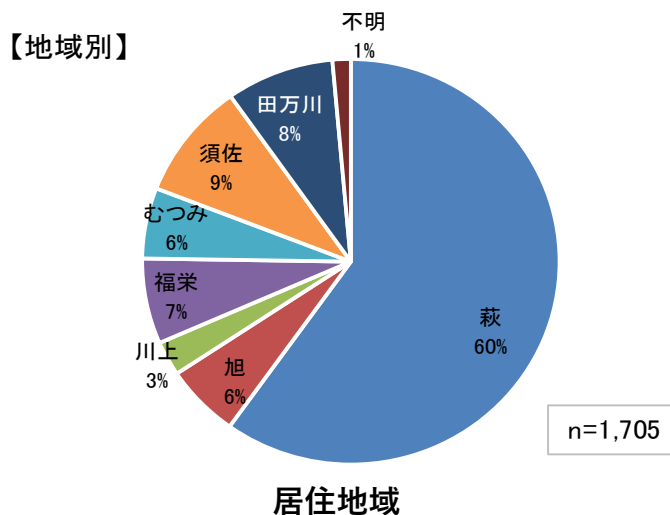
- ・路線バス(防長交通、中国JRバス)
- ・ぐるっとバス

3. 高齢者生活支援バスについて

4. 旭地域の公共交通の課題と将来像(案)について

1. アンケート調査結果の概要（萩市全体）

- 市内に居住する65歳以上の方を対象にアンケート調査を実施しました。
- 無作為に抽出した2,000名の内、1,705名の方から回答が得られました。（回答率85%）
- 旭地域は、無作為に抽出した109名のうち、99名の方から回答が得られました。（回答率91%）
- 居住地域・性別・年齢・家族構成などの回答者の属性は、以下のとおりです。

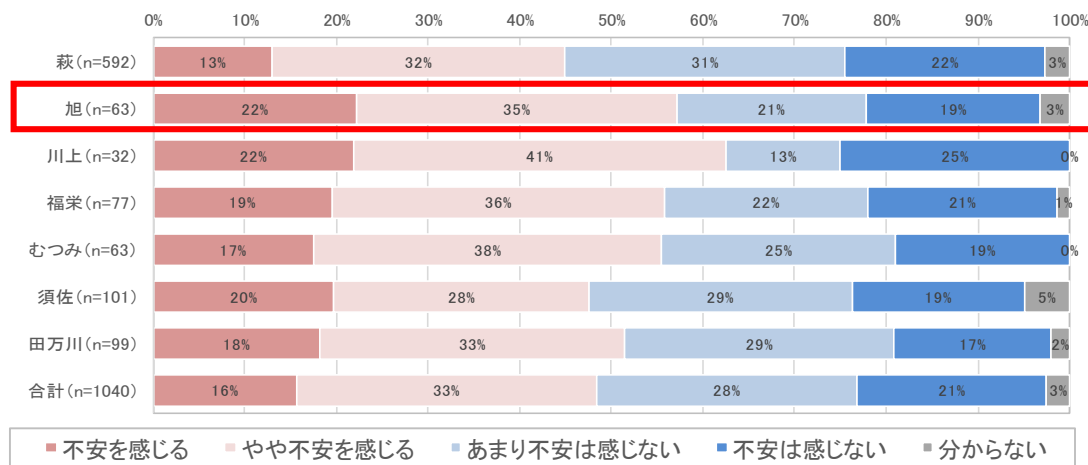


年齢

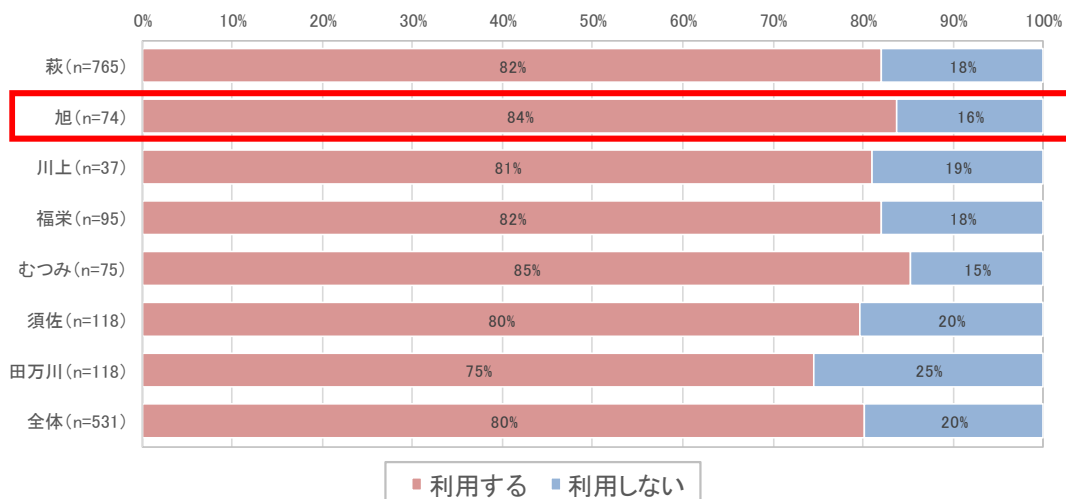
家族構成

1. アンケート調査結果の概要（萩市全体）

- 自動車運転免許保有者の近い将来の運転への不安は、「不安を感じる」が2割、「やや不安を感じる」が3割であり、半数の方が近い将来の運転への不安を抱えています。
- 自動車の運転が不安になった場合、路線バス等の公共交通の利用意向は、「利用する」が8割を占めています。



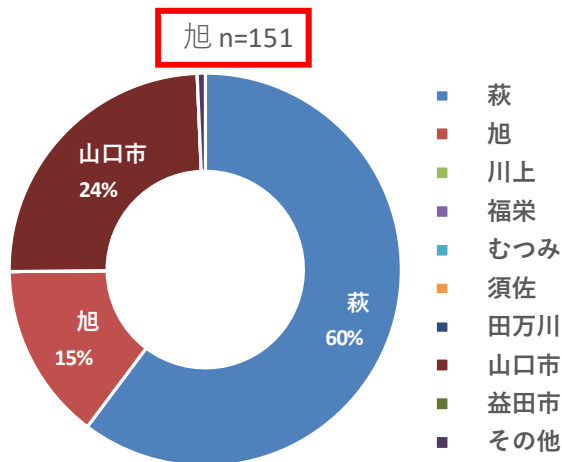
近い将来の運転への不安（自動車運転免許保有者）



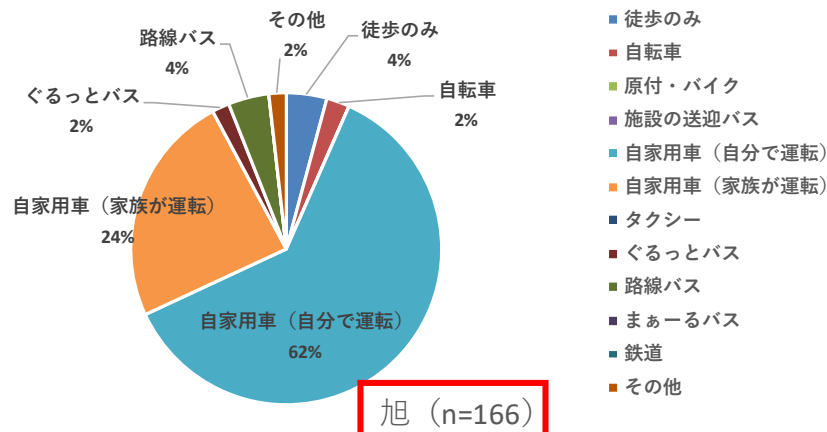
自動車の運転が不安になった場合、路線バス等の公共交通の利用意向

1. アンケート調査結果の概要（旭地域）

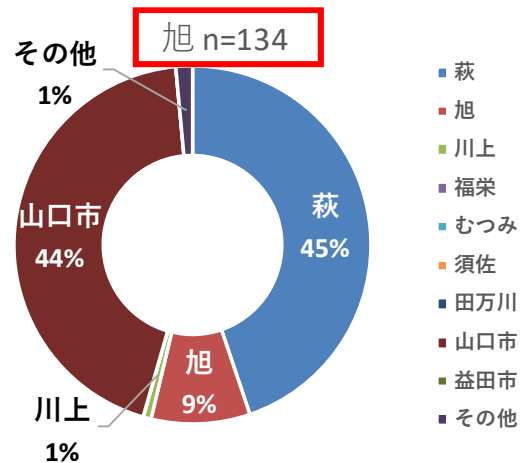
- 旭地域の高齢者の買物や通院は、萩地域や山口市への移動が多くみられます。
- 交通手段は、「自家用車(自分で運転)」が6割、「自家用車(家族が運転)」が2割であり、公共交通（路線バス・ぐるっとバス）の利用は1割にも満たない状況です。



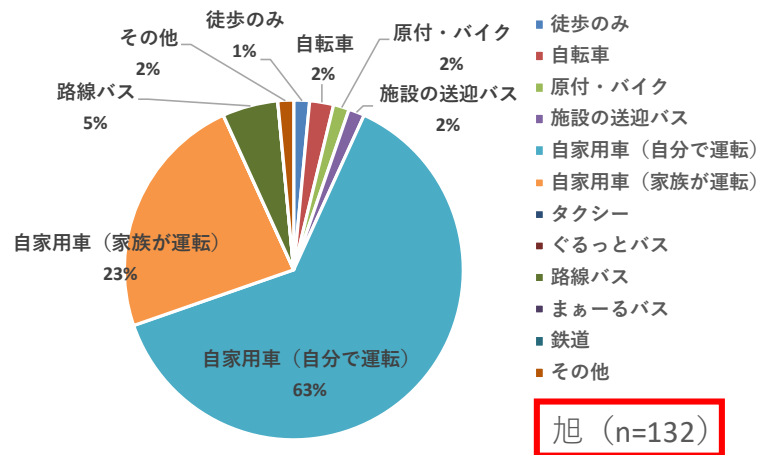
買物でよく利用する地域（お店）



買い物での交通手段



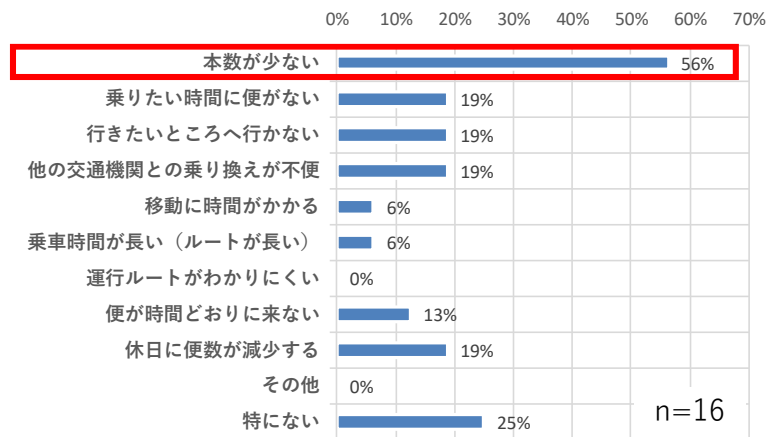
通院でよく利用する地域（病院）



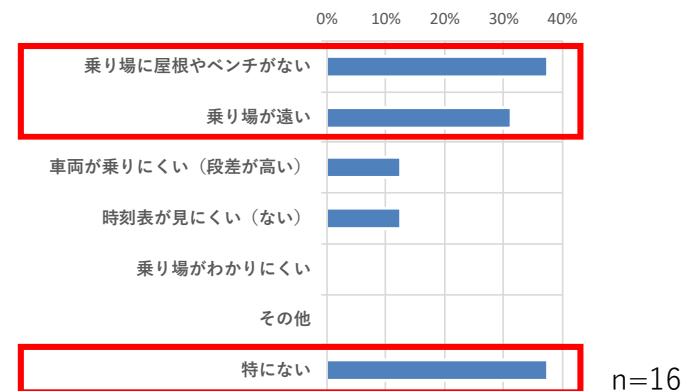
通院での交通手段

1. アンケート調査結果の概要（旭地域）

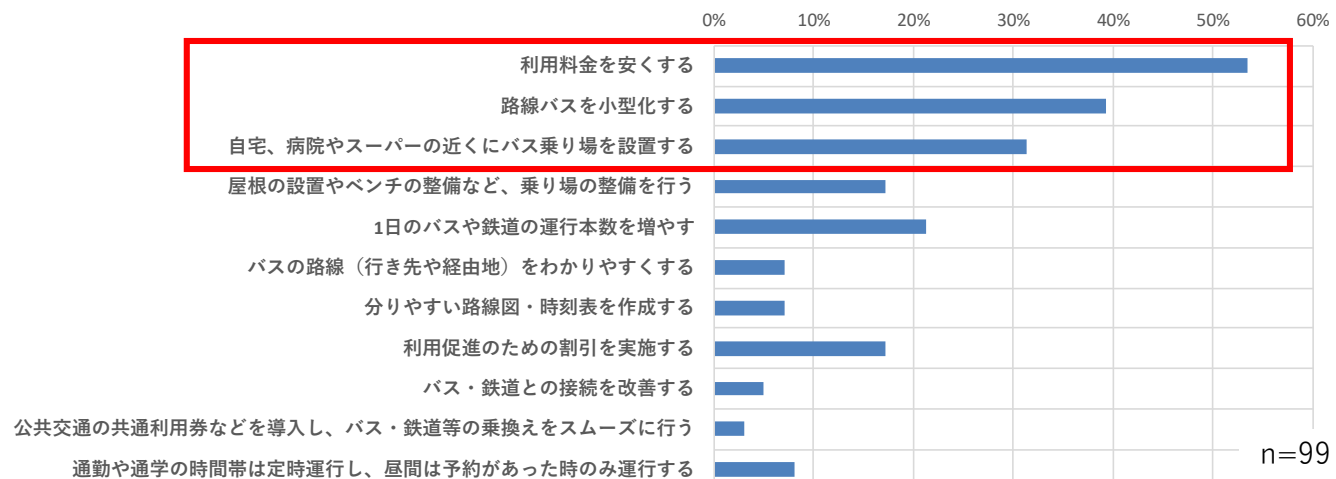
- 運行ダイヤ・ルートに関する不満点については、「運行本数が少ない」が6割でした。
- 車両や乗り場に関する不満点については、「乗り場に屋根やベンチがない」が4割、「乗り場が遠い」が3割、「特にない」が4割でした。
- 今後の公共交通の見直しについては、「料金を安くする」が5割、「バスを小型化する」が4割、「自宅、病院やスーパーの近くにバス乗り場を設置する」が3割でした。



公共交通の運行ダイヤ・ルートに関する不満点



公共交通の車両や乗り場に関する不満点



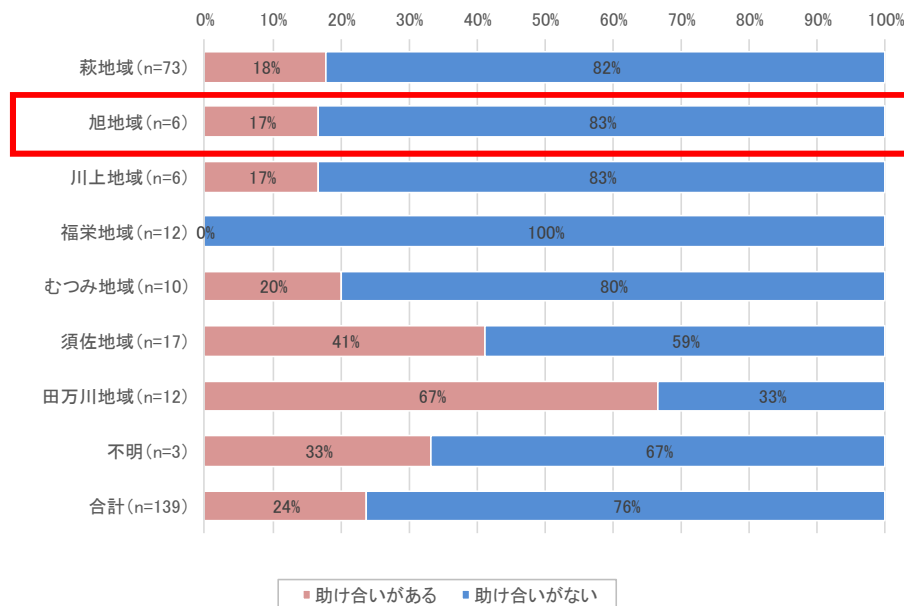
今後の公共交通の見直しについて

出典：住民アンケート結果（平成30年）

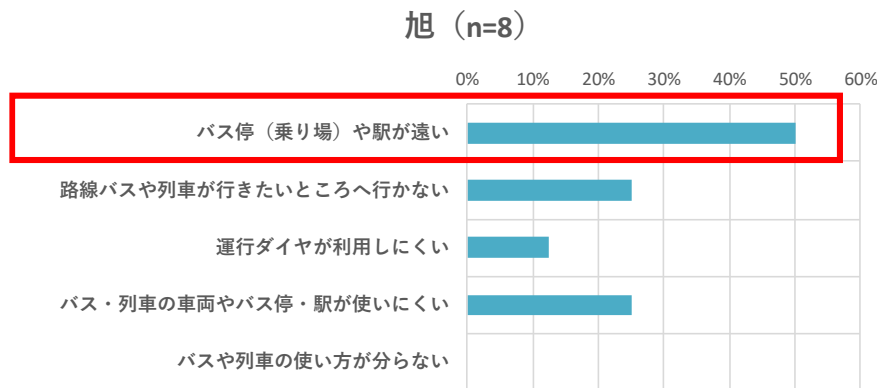
1. アンケート調査結果の概要（旭地域）

【民生委員アンケート調査結果】

- 民生委員173名 回答者数145名（旭地域民生委員回答者数8名）
- 旭地域内での移動に関する助け合い（買物や通院支援等）は、「助け合いがある」が2割、「助け合いがない」が8割であり、他地域と比較して助け合いの割合が低くなっています。
- 公共交通の問題点としては、「バス停(乗り場)や駅が遠い」が5割でした。



地域内での移動に関する助け合い（買い物や通院支援等）

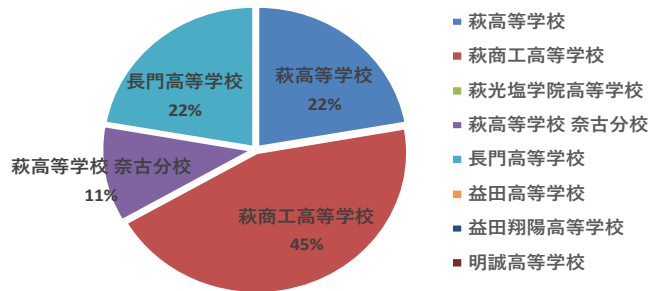


公共交通の問題点

1.アンケート調査結果の概要（旭地域）

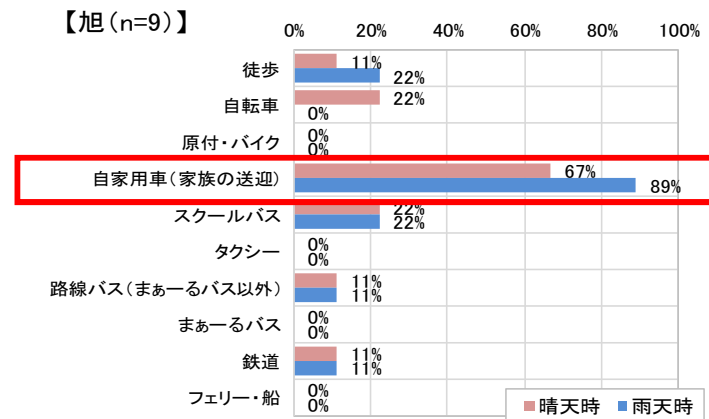
【高校生アンケート調査結果】

- 高校生986名 回答者数888名（旭地域高校生回答者数9名）
- **高校生の通学先は、萩地域へ7割、長門市へ2割の学生が通学**しています。
- 通学手段は、「**家族の送迎**」が**7～9割**を占め、**公共交通での通学は1割程度**となっています。
- 公共交通に関する不満点については、「**運行本数が少ない**」が**5割**となっています。

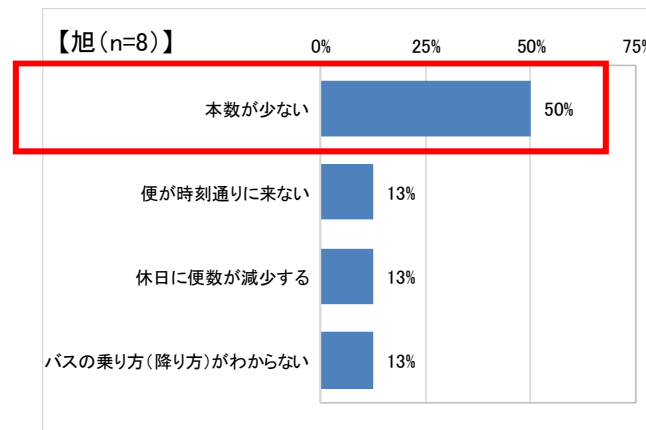


通学先

旭地域 (n=9)

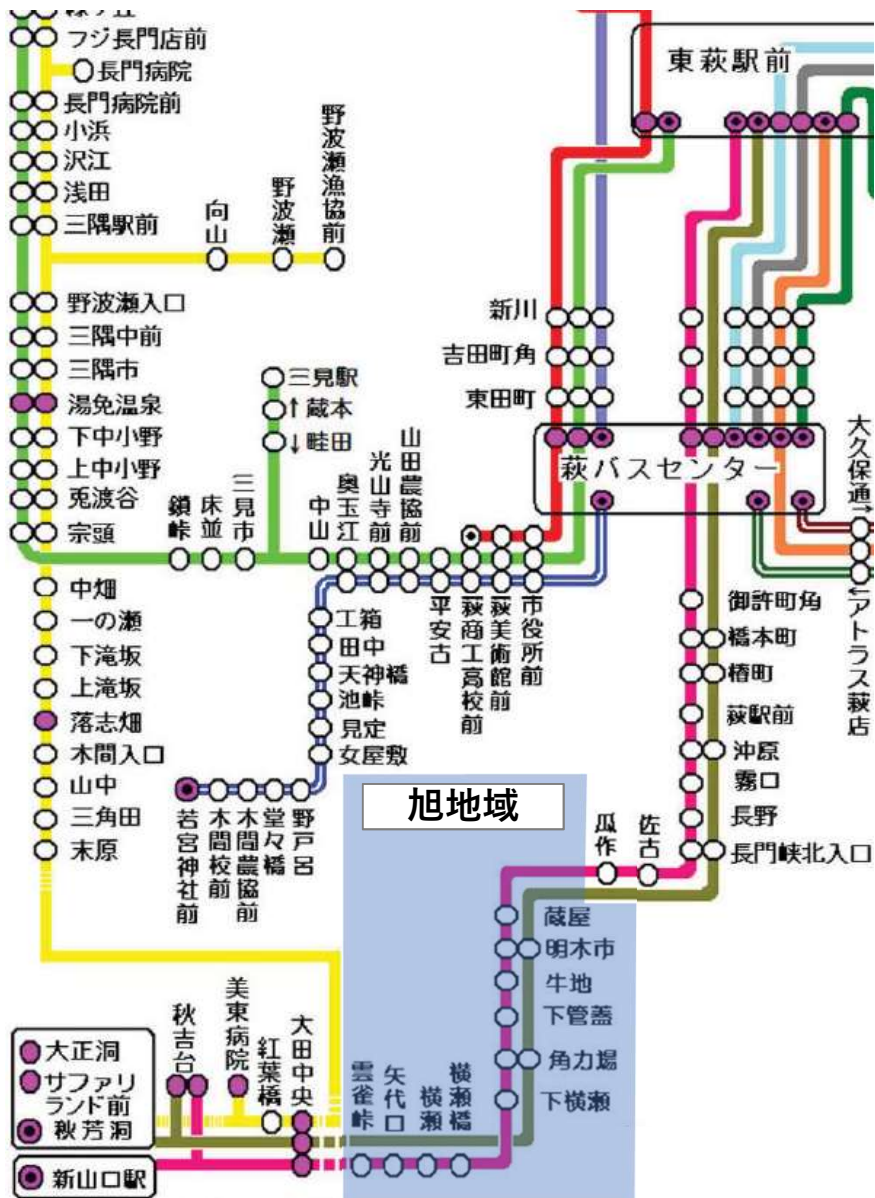


高校生の通学手段

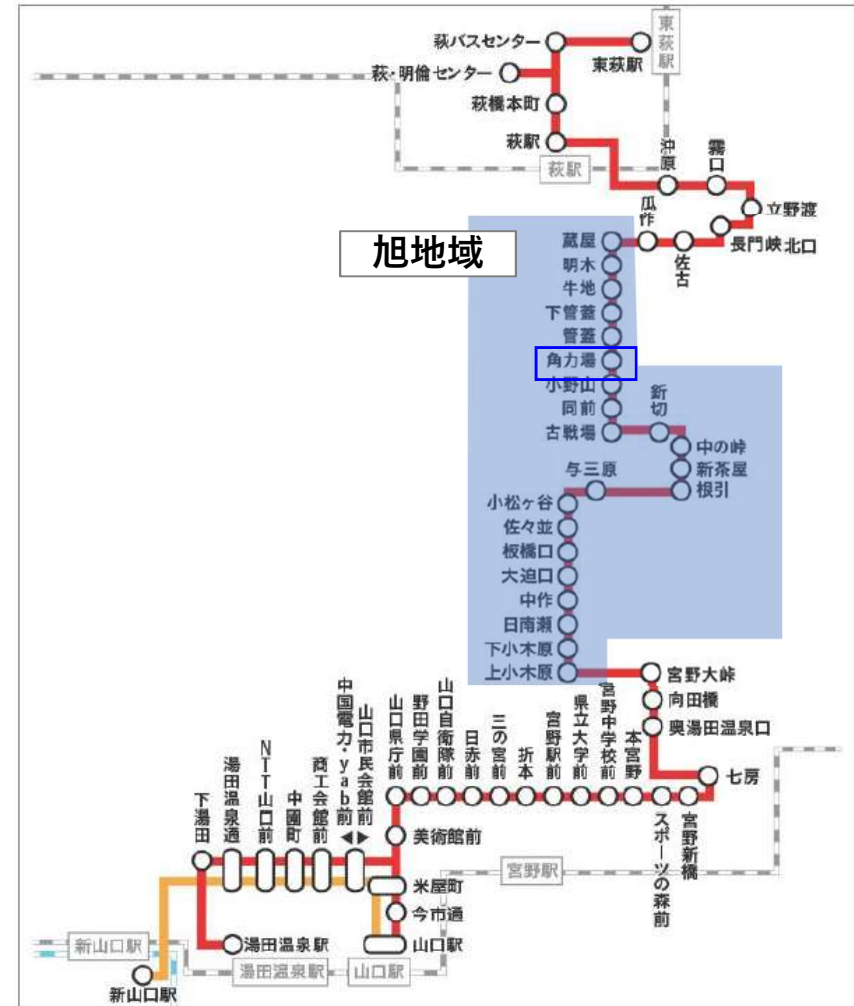


公共交通に関する不満点

2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(路線バス)



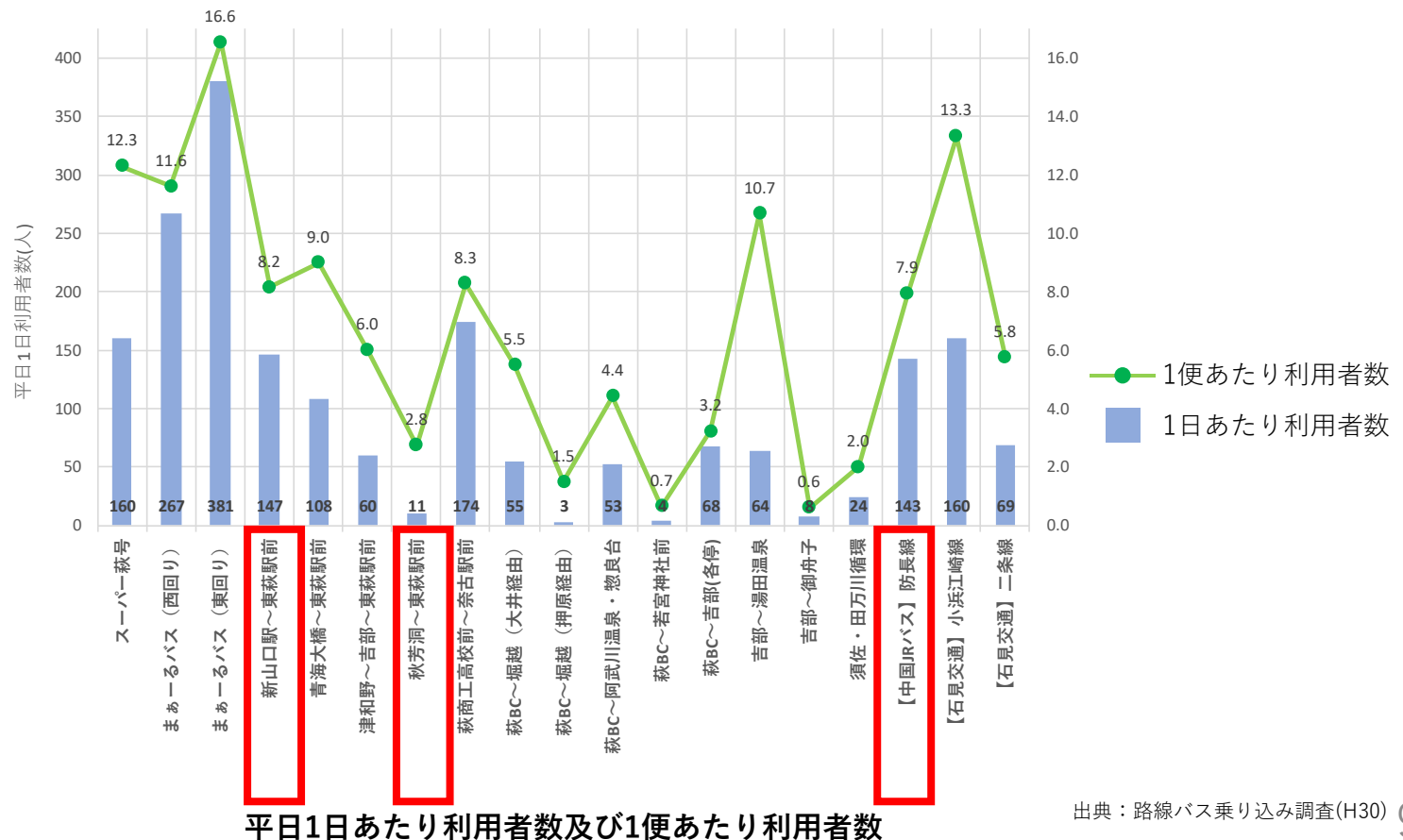
防長交通路線図



中国JRバス路線図

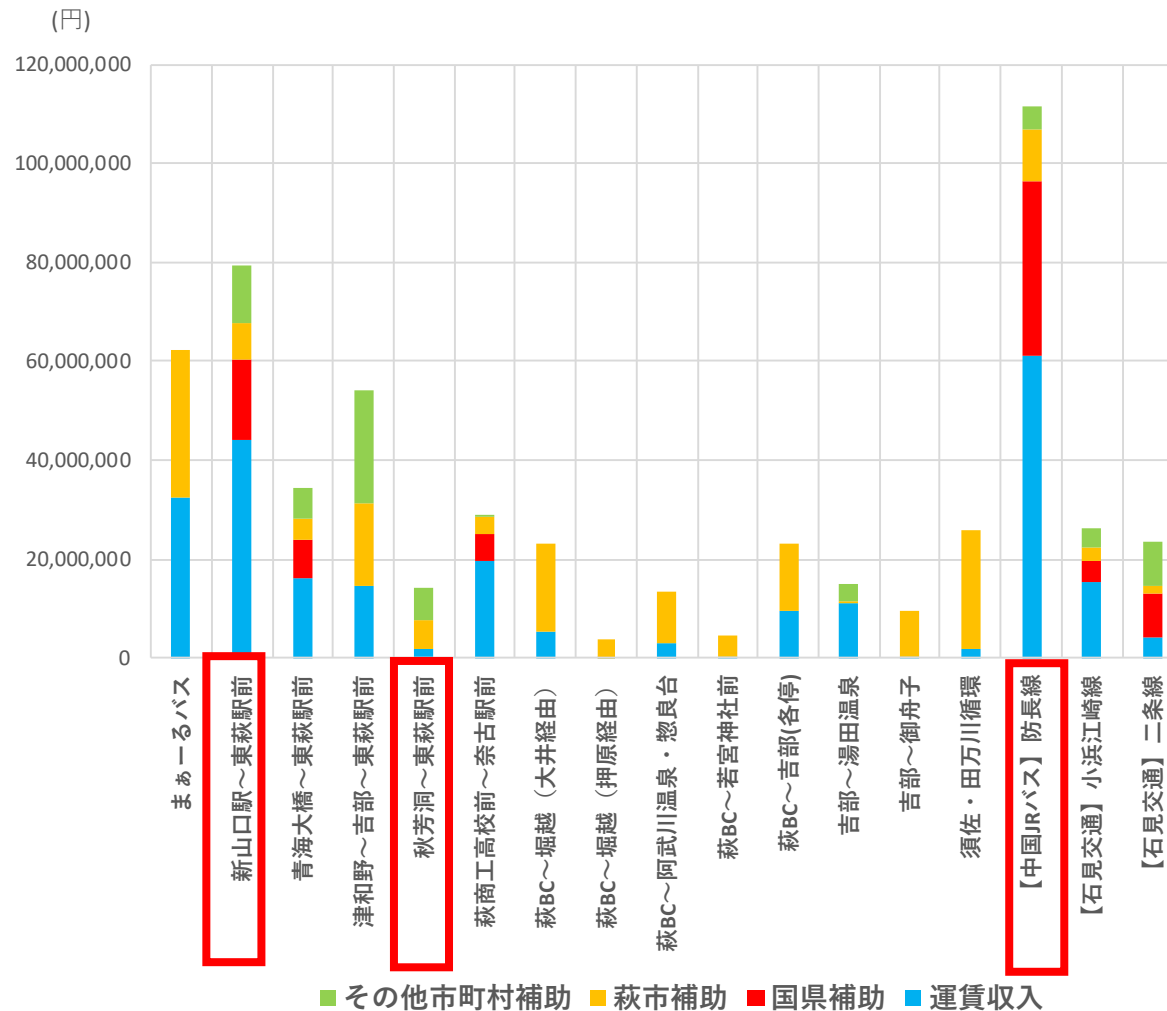
2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(路線バス)

- 萩市全域の路線バスの平日1日あたりの利用者数、1便あたりの利用者数を整理しました。
- 旭地域を運行する路線バスは、防長交通の「新山口駅～東萩駅前線」「秋芳洞～東萩駅前線」及び中国JRバスの「防長線」があります。
- **防長交通の「新山口駅～東萩駅前線」と中国JRバスの「防長線」は、1日あたりの利用者数が150人程度で、広域幹線として重要な役割を果たしています。**
- **防長交通の「秋芳洞～東萩駅前線」は1日あたりの利用者数が11人と利用者が少ない状況です。**（11人/日、3人/便）



2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(路線バス)

- 萩市全域の路線バスの運賃収入及び国、県、萩市、その他自治体による補助金額を整理しました。
- 利用の低迷しているバス路線もあり、萩市の財政負担は増加傾向にあります。



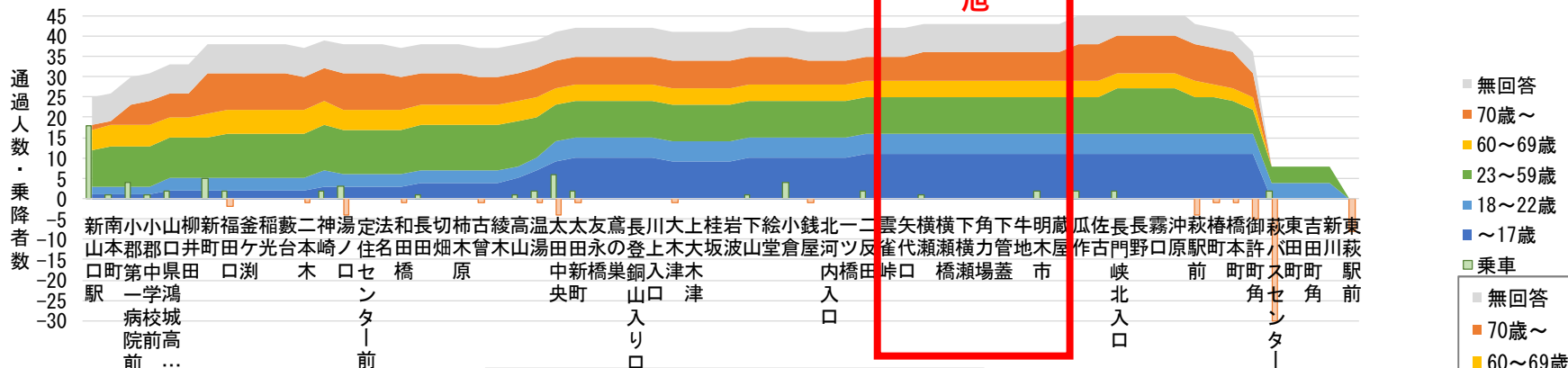
運賃収入・補助金額(欠損額)

2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(路線バス)

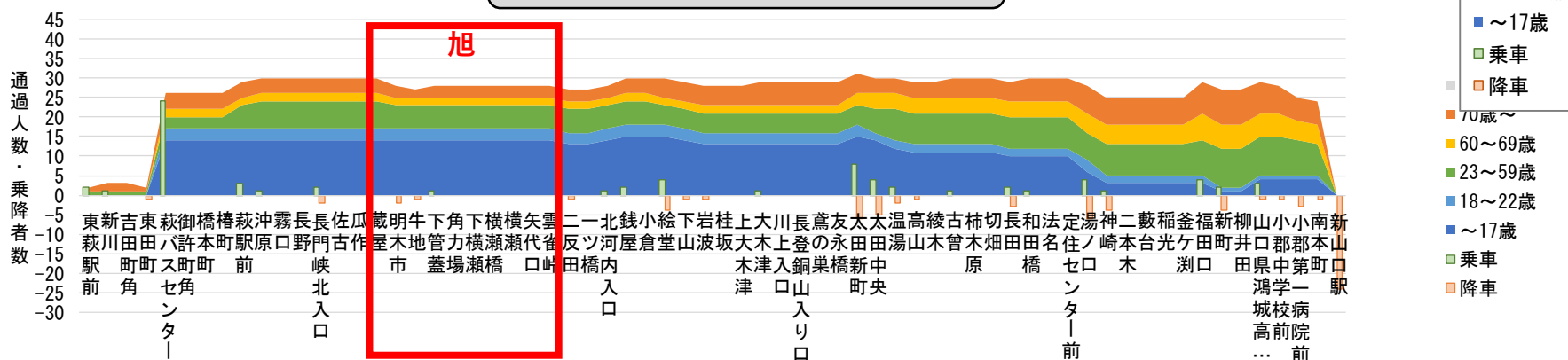
【防長交通 新山口駅～東萩駅前線】

- 新山口駅～東萩駅前線（各停）は、1日あたり18便運行しており、多くの利用者が見られます。（150人/日、8人/便）
- **学生、勤労世代、高齢者と様々な年代の方が利用されています。**
- 萩バスセンターや新山口駅での乗降が多く、両地域で利用されています。
- 旭地域内では、明木市バス停（旭総合事務所前）などで利用されています。

■新山口駅→東萩駅前



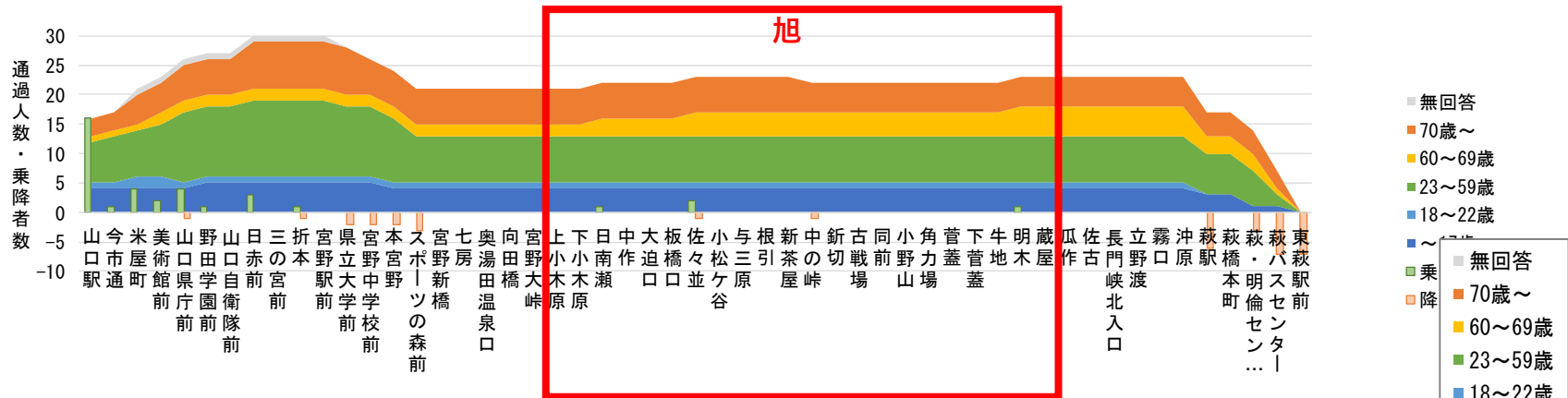
■東萩駅前→新山口駅



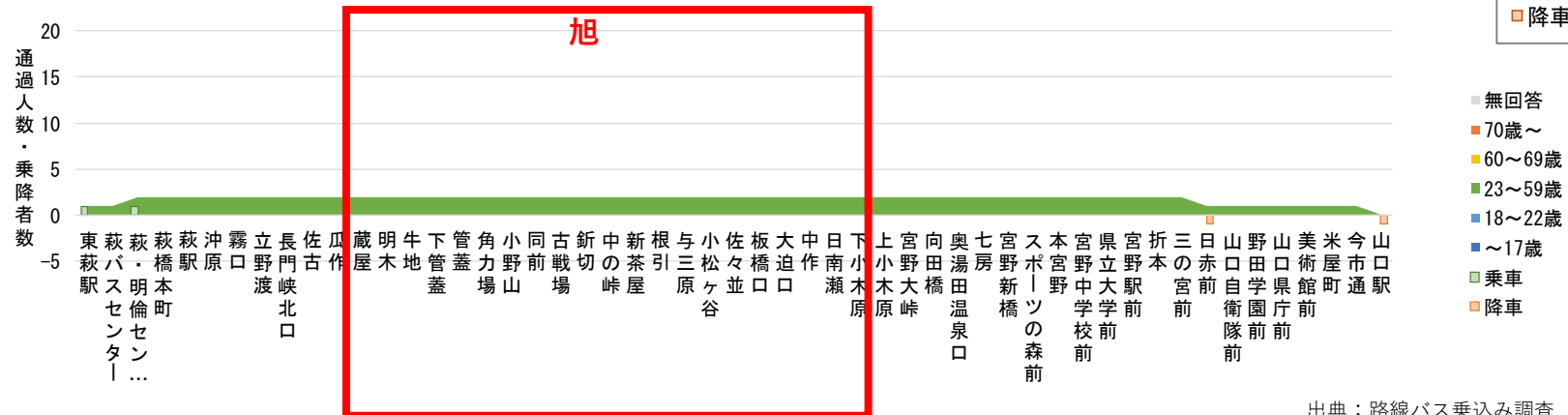
2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(路線バス)

【中国JRバス 防長線】

■山口駅→東萩駅前



■東萩駅→山口駅



出典：路線バス乗込み調査 (H30)

東萩駅→山口駅は18:40発の最終便1本のみ

2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(路線バス)

【防長交通 秋芳洞～東萩駅前線】

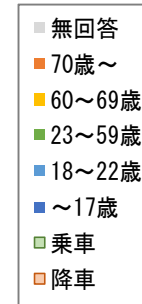
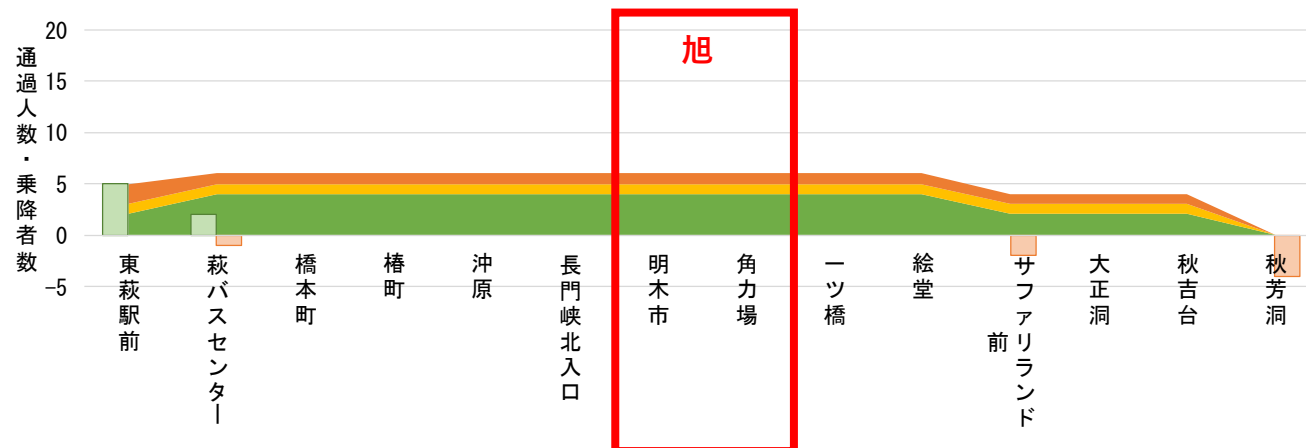
- 秋芳洞～東萩駅前線は、1日あたり4便運行していますが、1日あたりの利用者数が11人と少ない状況です。
(11人/日、3人/便)
- 観光目的で利用される方がほとんどです。

■秋芳洞→東萩駅前



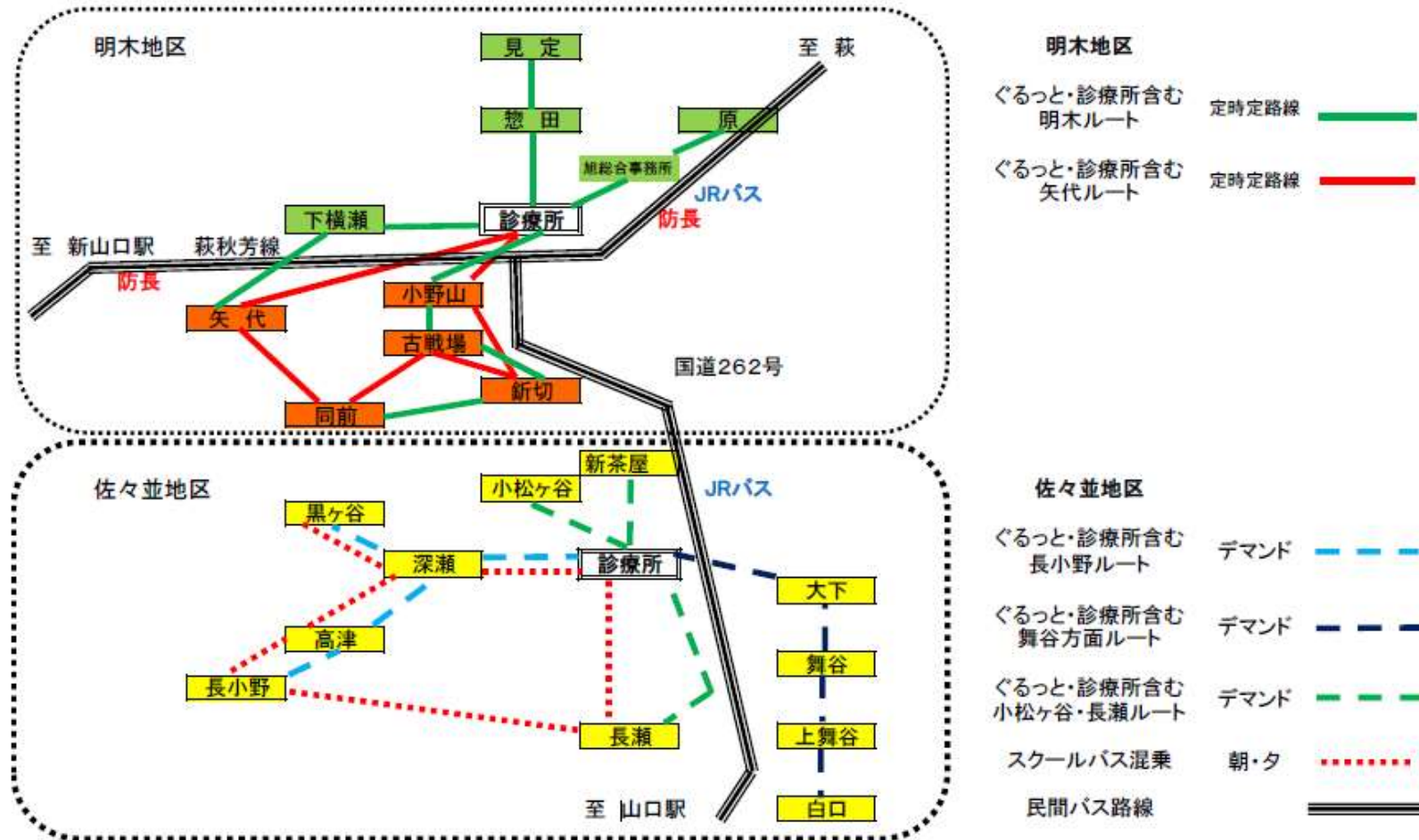
東萩駅前、萩バスセンター、サファリランド、秋芳洞での乗降のみ

■東萩駅前→秋芳洞



2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(ぐるっとバス)

- 萩市は、交通空白地域における住民の地域内移動手段の確保を目的として「ぐるっとバス」を各地域で運行しています。
- 旭地域のぐるっとバスは、明木地区と佐々並地区で運行しています。
- 明木地区のぐるっとバスは、定時定路線による運行、佐々並地区のぐるっとバスは定時定路線（スクールバスとの混乗）とデマンドによる複合型の運行をしています。



ぐるっとバス路線図

2.旭地域の公共交通利用実態調査結果の概要(ぐるっとバス)

- 明木地区のぐるっとバスは、明木診療所への通院や買物などが主な利用目的となっています。
- 佐々並地区のぐるっとバスは、佐々並診療所への通院が主な利用目的となっています。ぐるっとバスの運行当初は定時定路線でしたが、利用が低迷したためデマンド運行に変更した経緯があります。その結果、利便性が向上するとともに、運行の効率化も図られました。

0 2.5 5人/便

地域	地区	運行形態	運行方面	運行日	運行回数	H30実績	H29実績	H28実績	H27実績
旭	明木	定時定路線	矢代方面	週4日	2便	2.4	2.5	2.1	1.4
		定時定路線	明木診療送迎	週3日	3便	2.9	3.4	3.7	5.0
	佐々並	デマンド(スクールバス混乗あり)	長小野方面	週5日	予約	3.0	3.0	2.4	1.5
		デマンド	舞谷方面	週4日	予約	1.0	1.0	1.1	0.9
		デマンド(スクールバス混乗あり)	小松ヶ谷・長瀬方面	週5日	予約	3.3	2.8	2.1	1.6
		デマンド	佐々並診療送迎	週4日	予約	5.3	5.1	5.5	4.6

※H30実績：H30年4月～12月の運行記録

ぐるっとバスの運行状況と利用状況

3.高齢者生活支援バスについて

- 旭地域では、住民主体による高齢者生活支援サービスとして、以下のサービスが実施されています。
- サロン活動での公共交通の利用や、住民主体の移動手段の推進により、持続可能な移動手段を確保することが必要です。

地 域	地 区	訪問型サービス（家事援助等）	通所型サービス（サロン活動等）	車 両
旭	明 木	実施検討中	名 称：たいやきサロン 実施団体：明木地区社会福祉協議会 活動内容：サロン活動 実施回数：月1回	日産セレナ 平成28年12月12日購入
	佐 々 並	名 称：おたすけクラブ 実施団体：佐々並地区社会福祉協議会 活動内容：買い物、草刈り、ゴミ出し等 実施回数：随時	名 称：ほっとサロン・ささなみ お気楽サロン 実施団体：佐々並地区社会福祉協議会 活動内容：サロン活動（団体当番制） 実施回数：月2回	

住民主体による高齢者生活支援サービス

4.旭地域の公共交通の課題と将来像(案)について

【①幹線と支線の役割分担の明確化や交通結節機能の強化等による効果的な運行体系の構築】

- 防長交通の新山口駅～東萩駅前線や中国JRバスの防長線は、萩地域や山口市への広域的な幹線として、明木地区の総合事務所や佐々並地区の中心部などの交通結節点で地域内移動を担う支線と接続します。高齢者や高校生などの移動実態と公共交通への要望等を踏まえ、広域幹線とぐるっとバスなどの支線の役割分担の明確化を図り、交通結節機能の強化等（乗継環境や待合環境の整備など）により、また、広域幹線や支線の運行形態も含めて、住民ニーズに応じたより効果的な運行体系を構築します。

【②様々な交通体系の組み合わせによる住民移動手段の確保】

- 交通事業者による広域幹線交通やぐるっとバス、自家用有償旅客運送、さらに住民の支え合いによる交通などの地域コミュニティ交通等の様々な交通体系を効果的に組み合わせることにより、交通事業者・行政・住民の協働による新たな公共交通網を形成し、暮らしを支える利用しやすい、持続可能な移動手段を確保します。

【③利用しやすい公共交通と利用促進】

- 高齢化が進展する中で、利用者に分かりやすく乗りやすい公共交通体系を構築するとともに、とりわけ周辺部における路線バス利用に係る運賃が割高であることから、福祉施策とも連携し、公共交通利用者の負担軽減策や全ての公共交通について持続可能な移動手段を確保するため、利用者負担のあり方を検討します。